

地域医療等支援 対策事業

自治体情報

人口 26,969 人

標準財政規模 8,311,024 千円

担当課 島根県 江津市 民生部 健康長寿課 地域医療対策係

電話番号 0855-52-2501 内線 (1251)

ホームページ <http://www.city.gotsu.lg.jp/>

事業期間 平成 21 年度から

参考とした施策

関係施策分類

施策の概要

1 取り組みに至る背景

全国的に深刻化する医師・看護師不足のなかで、地域医療の確保を図るために各種支援策を講じる必要があるとなった。

2 事業内容（目的・目標・方策）

①江津市地域医療支援対策協議会（平成 19 年 10 月～）

医療従事者不足の解消に努めることを目的として、本市の地域医療の抱える課題やその解決に資する施策について、医療機関、関係団体及び行政が協議・検討を行い、地域医療の充実・推進を図る。

協議会の下部組織として「医療従事者確保」部会、「医療連携・医療福祉連携」部会、「地域医療環境整備」部会を設置しており、特に「医療従事者確保」部会においては、病院、市、保健所など実施主体がそれぞれ長期的、短期的な取り組み項目など具体的な行動計画を設定し、その取り組み状況を協議会において報告する。

②医師確保対策事業（平成 21 年度～）

本市出身の医師・看護師のリスト作りを行い、この情報をもとに本市の医師・看護師不足の現状を訴え、故郷での就職の動機付けを行う。

併せて、メール等で本市の医療状況やさまざまな情報発信を行い、ふるさとに関心を寄せていただく。

③産科医等確保支援補助事業（平成 21 年度～）

産科医等確保支援事業（地域でお産を支える産科医等に対し分娩手当（1 分娩当たり 10 千円）を支給することにより、処遇改善を通じて急激に減少している産科医等の確保を図る。）を実施する医療機関に対し補助（負担割合：国・市・事業主それぞれ 3 分の 1）を行う。

④看護学生修学資金（平成 21 年度～）

看護師及び准看護師の確保対策として、看護職員養成施設の修学者に対し、月額 17 千円を貸与するもの。なお、市内の看護施設に一定期間の勤務を条件に修学資金の返還を免除する。

3 施策の開始前に想定した事業効果

①関係機関との連携をとり、情報を共有するなかで、課題の解決を図る。

②医師、看護師の本市への就業を誘導する。

③済生会江津総合病院が取り組む産科医への処遇改善事業に支援を行い、産科医等の確保を図る。

④修学資金の免除規定を利用して、本市の医療機関に就業する看護職員を確保する。

4 導入にあたり工夫・苦労した点、課題、対処法など

- ①課題への具体的な取組み項目をそれぞれ実施団体に振り分け、その取組み状況を定期的な会合を開催するなかで進捗状況を確認している。
- ②広報紙で医師・看護師の情報提供を依頼したが、なかなか情報が得られていない。出身高校の進路指導担当に情報提供をお願いしているが、個人情報の問題から限界がある。いろいろな会合の席で、情報提供を依頼するなかで、少しずつではあるが情報が寄せられている。正確な情報を求めるのではなく、断片的な情報でも大事にし、これを基に情報収集に努めていく必要がある。
- ④当初看護師のみの対象としていたが、准看護師にも対象範囲を拡大し、免除要件についても緩和するよう見直した。

5 現在の成果・実績、今後の展開など

①②④「住民参画」の項目の具体的な取組みとして、市内23地区を対象にタウンミーティングを実施している。これは、医師・看護師の情報提供のお願いと、本市の中核病院である済生会江津総合病院の現状について市民の皆さんに知ってもらうことを目的としており、院長、看護部長、事務局に出席してもらっている。

病院からはパワーポイントを使って診療科や病棟の紹介、初診・再診の流れや、医師・看護師不足により当直等の業務量の負担が大きくなりつつある現状などを説明するとともに、かかりつけ医を持つことのすすめ、コンビニ受診の自粛などの協力をお願いしている。一方、地域住民のみなさんからは、診療科目のない救急医療での対応にたいする不安、診察までの待ち時間の長いことへの不満や職員の接遇面での苦情など、普段感じている疑問を投げかけていただいている。

このような意見交換会を行なうことによって、少しずつではあるが地域住民のみなさんと医療機関との間に共通理解が図られてきていると実感している。

市からも、病診連携の推進に向けた協力をお願いすると共に、医師・看護師情報の提供の協力、看護師修学資金のPRを行っている。

現在、市内23地区のうち15地区の開催を終えているところであるが、全ての地域で開催したいと考えている。

④市内出身者が在籍する学校に対し、直接訪問するなど制度のPRに努めている。あわせて病院の修学資金の併用もPRしている。さらに出身高校から看護養成学校への進学者に対して修学資金の情報を提供していただくようお願いしている。

現在、当初予算で予定した5名の申込みがあり、今後の追加申請に対しても補正予算で対応するよう考えている。

予算関連データ 江津市

総額 ①～⑤の計		財源内訳(財源区分:①～⑤)				
		①国費	②県費	③起債	④その他	⑤一般財源
3,552千円		1,000千円	0千円	0千円	0千円	2,552千円
①～④の名称・所管等	名称	産科医等確保支援補助事業				/
	所管	厚生労働省				
	金額	1,000千円				
	補助率	1/3				

